米沢市学校施設長寿命化計画（令和８年10月見直し）【概要版】

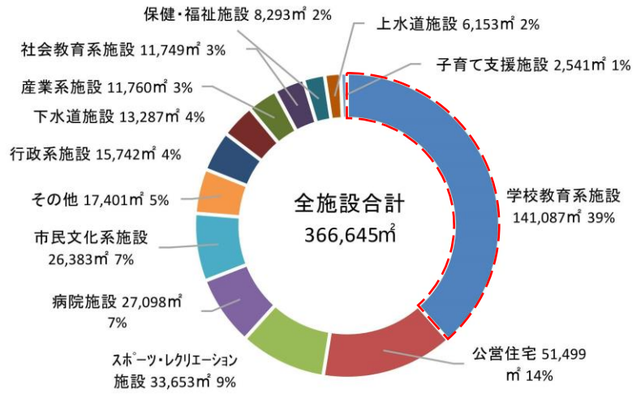
今回の見直しにおける主な変更内容

・対象施設の見直し
・老朽化状況を再度調査し、その結果を反映
・計画策定から５年経過に伴うフォローアップの実施
・実施計画の見直し
・その他数値データや図表の更新、文言の修正

本計画の背景・目的等

【背景①】

・本市の公共施設の約４割が学校教育系施設（延床面積比）



出展：米沢市公共施設等総合管理計画（令和４年３月見直し）

・その多くが昭和40年代から50年代にかけて整備された施設
・老朽化施設の大規模修繕や建替え等に多額の事業費が必要

【背景②】

平成29年に米沢市公共施設等総合管理計画を策定
・令和17年度までに本市の施設の保有総量（延床面積）を20%削減するという目標を策定
・学校教育系施設に関する実施方針を策定
①保有総量の適正化　②維持管理・運営効率の向上
③安全・安心で快適な利用環境の確保

【目　的】

・より良い教育環境の創出と教育の質の充実
・計画的な建物、設備の更新、長寿命化
・財政負担の軽減、平準化

【計画期間】

令和３年度から令和22年度の20年間
（5年を目安に計画を見直し）

【対象施設】

延床面積200㎡以上の建物及び給食室を対象とする

	小学校	中学校	給食センター	その他	合計
施設数	14校	4校	1施設	1施設	20施設
建物数	56棟	9棟	1棟	2棟	68棟
延床面積	74,648㎡	37,762㎡	1,887㎡	6,188㎡	120,485㎡

学校施設の老朽化状況

【評価方法】

以下の９つの部位、設備ごとにA～Dの４段階で評価する
①屋根・屋上　②外壁　③外部開口部　④内部　⑤受変電設備
⑥通信・情報設備　⑦空調設備　⑧給排水衛生設備　⑨消火設備

【評価基準】

評価	①～③の部位の場合	④～⑨の部位、設備の場合
A	概ね良好	経過年数20年未満
B	部分的に老朽化	経過年数20年～40年未満
C	広範囲に老朽化	経過年数40年以上
D	早急に対応する必要がある	経過年数に関わらず著しく老朽化している

※ 学校職員へのヒアリング等を基に評価を見直す場合あり

【調査結果】

20施設68棟について調査した結果、下表のとおりとなった

部位、設備/評価	A	B	C	D
①屋根・屋上	14棟	23棟	26棟	5棟
②外壁	10棟	25棟	21棟	12棟
③外部開口部	10棟	25棟	21棟	12棟
④内部	13棟	23棟	24棟	8棟
⑤受変電設備	14棟	44棟	10棟	0棟
⑥通信・情報設備	14棟	44棟	10棟	0棟
⑦空調設備	14棟	44棟	10棟	0棟
⑧給排水衛生設備	14棟	44棟	10棟	0棟
⑨消火設備	14棟	44棟	10棟	0棟

【各部位の劣化状況（参考）】

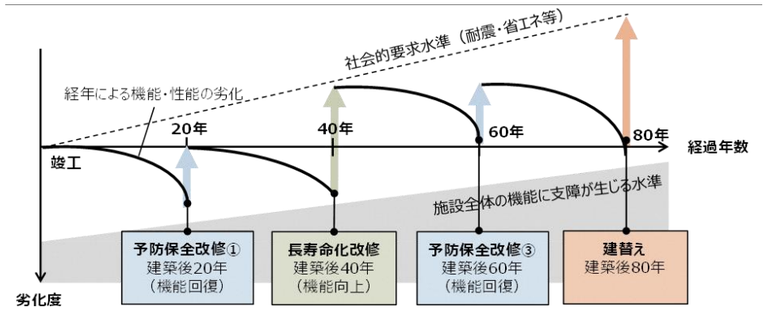


学校施設の長寿命化の方針

【方　針】

①予防保全による計画的な維持管理の実施
各種点検結果を踏まえ、不具合発生前に改修等を実施する
②長寿命化改修の実施
不具合を直すほか、機能向上を含む長寿命化改修を実施する

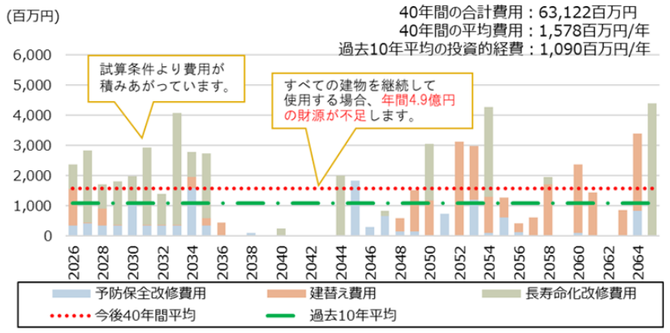
【長寿命化改修周期】



長寿命化型改修周期における維持・更新コスト

【試算結果】

今後40年間の合計：約631.2億円　　40年間平均：約15.8億円



・積み残しとなっている改修の早期実施が必要だが、費用が集中的に発生することが課題
・改修費用の平準化に向けた効率的な維持・更新や整備手法の検討が必要

長寿命化計画の実施計画

【これまでの進捗状況と評価】

・中学校の統合に伴う改修等を計画どおり実施した
・老朽化した施設の不具合対応が進んでいない
・気候変動に対応するため、空調設備未設置の特別教室や屋内運動場に空調設備の整備が求められている

【今後実施する内容】

・統廃合に伴う改修工事
・窪田小学校の屋内運動場の長寿命化改修
・小学校特別教室と中学校屋内運動場への空調設備整備の設計
・老朽化状況調査などの結果を踏まえた不具合の対応

今後の方針と実施計画

実績　計画　　（上段）主な実施内容　（下段）概算費用（百万円）

	学校施設名	建築年度	長寿命化の可否	方針	特記事項	R3～R12費用合計	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
1	興譲小学校	S41	否	更新	特別支援教育の中心校及び教育支援センターとして複合化を検討する。	0						設計 (特別教室 空調)		設計の上、特別教室の 空調整備を計画的に進める		
2	東部小学校	S44	可	統合 （長寿命化）	統合時期については、松川小学校の学級編制の状況により判断する。	0										
3	松川小学校	H3	可			0										
4	万世小学校	S59	可	統合 （長寿命化）	統合時期については、万世小学校及び上郷小学校の学級編制の状況により判断する。	0										
5	上郷小学校	H22	可			0										
6	西部小学校	S48	可	統合 （長寿命化）	統合時期については、愛宕小学校の学級編制の状況により判断する。	0										
7	愛宕小学校	S62	可			0										
8	南部小学校	S55	可	統合 （長寿命化）	統合時期については、南原小学校の学級編制の状況により判断する。	0										
9	南原小学校	H7	可			0										
10	北部小学校	S47	可	維持 （長寿命化）		0										
11	窪田小学校	S47	可	維持 （長寿命化）		195						設計 （屋体改修） 4	屋体改修 191			
12	広幡小学校	S46	可	統合	令和9年度、旧第六中学校校舎を使用し、広井郷小学校を開校する。	37	スラブ改修 37					閉校				
13	六郷小学校	S48	可			0						閉校				
14	塩井小学校	S47	否			0						閉校				
15	広井郷小学校	H16	可	維持		343				設計（改修） 19		改修 209	開校 115			
16	南成中学校	R7	可	維持		7,529		設計（建設工事） 設計（外構） 88	161	建設工事 外構 1,277	設計（解体） 4,440	開校 解体 643	グラウンド 屋外倉庫 920			
17	北成中学校	H26	可	維持		152				設計（改修） 92	改修 60	開校 設計 （屋体空調）	設計の上、屋内運動場の 空調整備を計画的に進める			
18	第一中学校	H5	可	統合 （長寿命化）	令和11年度、第一中学校校舎を使用し、東成中学校を開校する。	1,297			設計（改修） 設計 （駐車場整備） プール解体 45	統合改修 駐車場 整備 258	51	設計（改修） 120	改修 275	東成中学校 開校 548		
19	第七中学校	H11	可			0								閉校		
20	学校給食センター	R7	可	維持		1,510					建設工事 1,510	開業				

（注）改修費用が 1 件当たり 30 百万円以上の工事及びそれに伴う設計のみ掲載しています。